

千曲市総合運動公園基本構想（案）に対する意見募集結果

○貴重なご意見ありがとうございました。提出された意見の概要及び市の考え方は次のとおりです。

なお、意見の提出された順番にて記載しており、同様の意見については一部集約して記載しております。

No.	対象エリア	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	戸倉体育館エリア	<p>スポーツ施設は、子供若者の育成施設でもあることを考えてほしい。</p> <p>戸倉体育館エリアが手狭であれば、中央公園や屋代スマートIC近くの公共施設整備と関連できないか。</p> <p>戸倉体育館エリアの事業スケジュールを早めてほしい。</p>	<p>本基本構想の検討では、スポーツ施設を含め、公園を子どもたちが遊べる場、集える場にするという観点は全体コンセプトの文言に含まれておりますが、ご意見を踏まえ、そこに「次代を担う人材育成」にもつなげていくという思いが込められている旨をコンセプトの説明文に補足的に追記いたしました。</p> <p>また、戸倉体育館エリアはスポーツ施設だけではなく、共有ゾーンには、「子どもの遊び場」も考慮した施設として位置付けられております。</p> <p>この理念は、次年度以降の計画検討にも反映させてまいります。</p> <p>今後の計画検討、整備は本基本構想の示したスケジュールに沿って、段階的に進めてまいります。</p>
2	全体的	<p>千曲市内には、杭瀬下と上山田に子育て支援センターがあるが、総合運動公園のエリア内に新たな子育て世代の利用しやすい施設がほしい。</p>	<p>構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。</p> <p>次年度以降より検討が始まるエリアごとの計画策定の参考にさせていただきます。</p>

3	戸倉体育館エリア 白鳥園エリア 河川敷エリア	昔戸倉体育館にはくじらプールがあった。 プールの整備ができなくても、噴水公園のような場所が欲しい。 また、自然豊かで遊具等も充実した施設にしていきたい。	構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。 次年度以降より検討が始まるエリアごとの計画策定の参考にさせていただきます。
4	戸倉体育館エリア	幼稚園でも使用したいので駐車場は広く設置してほしい。	駐車場については、基本的には公園内の施設利用において必要な規模を確保してまいります。
5	白鳥園エリア	白鳥園開園当初の目標 25 万人達成のため、現在、行っている方策は。もともと現実的な目標であったのか。 びんぐし湯さん館は、多くの町民が利用しているが、白鳥園との違いは何か。	年間 25 万人の入館者数は、白鳥園施設の南側の敷地整備も行ったことを前提に設定された目標値です。 本基本構想では白鳥園エリアを 3 つのゾーンに分けるなかで、この構想策定に先立ちすでに白鳥園施設の南側に隣接する多目的広場ゾーンの整備事業には着手しております。 次年度以降、さらにその南側の低未利用地（魅力創出ゾーン）の整備のあり方を具体化してまいります。 びんぐし湯さん館と白鳥園の違いについては一概に述べることはできませんが、本基本構想では白鳥園を総合運動公園の一部として位置づける中であって、他のエリアや周辺施設と連携を図りながら、立地条件を活かして、他の温泉施設にはないこの場所ならではの魅力を生み出していくことが何よりも重要と考えております。

6	河川敷エリア	<p>水害などにより被害を受けてしまう場所を整備することは費用の無駄になるのではないかと懸念される。</p> <p>そのため、河川敷エリアは本当に必要か再度検討すべき。</p> <p>「水辺の楽校」のようにあまり活用されない事例もあり、災害等により復旧に多額の費用がかかると懸念される。</p> <p>また、マレットゴルフ場は現有のもので充足していると感じる。</p>	<p>かわまちづくりについては国土交通省で推奨しており、市においても河川を活かした地域の活性化を目指しております。</p> <p>千曲川は当市の名前の由来でもあり、市のシンボルでもあります。河川空間の有効活用や魅力向上を図るなど、河川敷の整備については、次年度以降に千曲川河川事務所と実施するかわまちづくり計画の中で、低水護岸の整備や河床掘削などの災害対策の内容を踏まえた整備内容を具体化してまいります。</p>
7	戸倉体育館エリア 白鳥園エリア 河川敷エリア	<p>全天候型の室内ホールや自然の中で遊べるプレーパークエリアがある子供達の遊び場の設置を要望します。</p> <p>※プレーパーク：従来の公園にあるような遊具ではなく、子供達が工夫や想像力を働かせて遊びを作ることのできる遊び場</p>	<p>構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。</p> <p>次年度以降に検討が始まるエリアごとの計画策定の参考にさせていただきます。</p>
8	戸倉体育館エリア	<p>体育館は、信州 BW の新 B1 ホームアリーナとして使用可能な規格として建設してほしい。</p>	<p>構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。</p> <p>なお、体育館の規模や機能については、本基本構想に示した方針に基づき、敷地条件やニーズを踏まえて、全市さらにはより広域的な視点も含め、総合的な観点から検討し、次年度以降に策定する計画の中で具体化してまいります。</p>
9	全体的	<p>総合運動公園として一体的な整備ではなく、各施設を必要に応じて整備すればよいのではないかと懸念される。</p>	<p>本基本構想では3つのエリアが相互に隣接・近接していることを最大限に活かし、エリア間あるいは施設間の機能連携や機能補完を図ることにより、この地域ならではの魅力ある公園づくりを目指してまいります。(つづく)</p>

			<p>(No.9 の考え方のつづき)</p> <p>また、対岸の戸倉上山田温泉や既存の周辺施設の利活用にもつながる施設整備を図ることにより、地域全体の活性化にも寄与することを念頭に、一体的なエリア（地域）として検討してまいりました。</p> <p>なお、次年度以降はこの構想をもとに、エリアごとの具体的な整備内容を検討してまいります。</p>
10	戸倉体育館エリア	老朽化が進んでいる市内のスポーツ施設も同時に整備してほしい。	市内のスポーツ施設については、別に策定済みの『千曲市公共施設個別施設計画』に基づいて、順次必要な整備・更新を進めてまいります。
11	河川敷エリア	災害時に常設の建物は復旧に多額の費用がかかると思う。災害後の復旧にどのくらいの経費がかかると想定しているのか示してほしい。	河川敷エリアの整備内容は、次年度以降に検討するかわまちづくり計画の中で具体化する予定で、復旧費用については、被災の状況により違いがあるため単純に想定はできませんが、そういった懸念事項を踏まえて次年度以降の検討を進めてまいります。
12	河川敷エリア	河川敷エリアに行くためには堤防道路を横断する必要があるが、現在車道となっているため、安全に横断できる計画を示してほしい。	堤防道路の横断等の安全確保については、構想策定協議会の中でも様々な意見をいただいております。現時点で決まった対応方針はございませんが、そういった懸念事項を踏まえてかわまちづくり計画等の策定を実施してまいります。

13	河川敷エリア	<p>戸倉緑地公園河川敷は野鳥の飛来種数が多く特に、今回の対象エリアは冬季にはカモ類の生息に欠かせない場所のため、そのまま保存する必要がある。</p> <p>生物多様性の観点からアセスメントを示してほしい。</p>	<p>対象エリア含め、河川敷には野鳥の飛来があることは承知しております。</p> <p>そのため、基本構想の中でも自然保全ゾーンを位置づけ、かわまちづくり計画の策定の中で、レッドデータブック等保存種の確認や千曲川河川事務所や野鳥の会、漁業組合などの意見も伺い、そういった懸念事項を踏まえて、かわまちづくり計画等の策定を実施してまいります。</p> <p>なお現時点では、環境影響評価法や長野県の環境影響評価条例に基づく環境アセスメントの実施対象となる規模・内容の事業は想定しておりません。</p>
14	戸倉体育館エリア	<p>スポーツ施設を新設する場合は、避難所としての機能も必要だと考えます。</p>	<p>個別施設に対するご要望としてお受けいたします。</p> <p>次年度以降に策定する計画の中で、施設機能を具体化する際に検討してまいります。</p>
15	<p>戸倉体育館エリア</p> <p>白鳥園エリア</p> <p>河川敷エリア</p>	<p>野外での活動は、トイレや駐車スペースの有無が利用を左右されます。具体的な設置位置を示してほしい。</p>	<p>トイレや駐車場の配置等については、次年度以降、エリアごとに策定する計画の中で、個別施設の具体的な規模や配置と合わせて検討してまいります。</p> <p>なお河川敷では、河川法により、建築物・工作物の設置は、原則としては認められておりません。</p>

16	全体的	<p>名称について、千曲市総合運動公園ではなく、戸倉上山田温泉近郊であり、温泉とスポーツを結びつけるイメージがあるため、「戸倉上山田温泉総合運動公園」に変更していただきたい。</p>	<p>千曲市の総合運動公園構想としての名称として「千曲市総合運動公園」としております。</p> <p>なお、公園内の個別施設等の名称については、ネーミングライツの活用などを含め、より市民の皆さんから愛される命名も検討してまいります。</p>
17	戸倉体育館エリア	<p>現在人工芝のサッカー場があり、更に1か所サッカー場があれば大会や合宿の利用客が増えると思う。</p>	<p>構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。</p> <p>なお、本基本構想では、サッカー場や野球場を複数面利用できる規模・機能を有するグラウンド整備の方向性を示しております。</p> <p>いただいたご意見も参考に、全市的な視点や敷地条件、ニーズ等を総合的に勘案しながら、次年度以降に策定する計画の中で必要な規模・機能を具体化してまいります。</p>
18	戸倉体育館エリア	<p>ハンドボールやバトミントンなど多面に設営でき、余裕な広さをもった体育館をお願いしたい。</p>	<p>構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。</p> <p>なお、本基本構想では、現有機能をできるだけ引き継ぎ、武道場やトレーニングルームを備えた複合型の屋内体育施設整備の方向性を示しております。</p> <p>いただいたご意見も参考に、全市的な視点や敷地条件、ニーズ等を総合的に勘案しながら、次年度以降に策定する計画の中で必要な規模・機能を具体化してまいります。</p>

19	全体的	国道からの交通の便もよく、総合運動公園周辺の大型バスが安易に通行できる道路、広めの歩道の設置など道路整備も行っていただきたい。	次年度以降の計画検討に合わせて、周辺のインフラ整備についても検討してまいります。
20	戸倉体育館エリア	観客用やイベント臨時駐車場に使える広大な駐車場を整備していただきたい。	駐車場は、各エリアの敷地条件や施設の規模・機能を踏まえて、エリア間での連携や配分の調整も図りながら、必要な台数の確保を検討してまいります。
21	戸倉体育館エリア	スケートボード競技施設を新設してほしい。	構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。 全市的な視点や敷地条件、ニーズ等を総合的に勘案しながら、次年度以降に策定する計画の中で整備内容を具体化する際の参考にさせていただきます。
22	河川敷エリア	河川敷エリアには、白鳥園エリアと戸倉体育館エリアを結ぶ遊歩道（ランニング・ジョギングコース）を整備して散策もできるようなエリアにしていきたい。	構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。 次年度以降より検討が始まるエリアごとの計画策定の参考にさせていただきます。
23	白鳥園エリア	白鳥園エリアへの多目的温泉プールを新設してほしい。	構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。 今後、白鳥園エリア魅力創出ゾーンの整備計画策定の参考にさせていただきます。

24	戸倉体育館エリア	サッカー場の仮設トイレ及びレストハウスを改修し、付帯設備を充実してほしい。	構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。 次年度以降より検討が始まるエリアごとの計画策定の参考にさせていただきます。
25	戸倉体育館エリア 白鳥園エリア 河川敷エリア	パンプトラックを整備してほしい。 ※パンプトラック：自転車やスケボー等のコース	構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。 次年度以降より検討が始まるエリアごとの計画策定の参考にさせていただきます。
26	河川敷エリア	遊んだ後に温泉に入るなどの相乗効果も期待できるため、小さな子供でも水と親しめるような施設がほしい。	構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。 次年度以降より検討が始まるエリアごとの計画策定の参考にさせていただきます。
27	白鳥園エリア 河川敷エリア	遠方からでも小さな子供を連れてわざわざ訪れるような施設がほしい。	構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。 次年度以降より検討が始まるエリアごとの計画策定の参考にさせていただきます。
28	戸倉体育館エリア	個人でも使用できる室内施設がほしい。	構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。 次年度以降に検討が始まるエリアごとの計画策定の参考にさせていただきます。(つづく)

			<p>(No.28 の考え方のつづき)</p> <p>なお、戸倉体育館を含め、市内の体育館については、現行でも個人利用は可能ですので、空き状況をご確認のうえご利用ください。</p>
29	<p>戸倉体育館エリア 白鳥園エリア 河川敷エリア</p>	<p>市内には稲荷山養護学校があるので、障がいがある方でも楽しめるようなインクルーシブ公園にしていきたい。</p> <p>インクルーシブ：「仲間はずれにしない」「みんないっしょに」</p>	<p>本基本構想のコンセプトにも、障がいの有無等に関わらず、あらゆる人々が集い・憩い・楽しめる公園にしたいという思いが込められています。またこれに沿って、「誰もが気軽に訪れ、安心して過ごせるインクルーシブな環境」づくりを公園整備とともに推進する取組の中に示しております。</p> <p>これらの方針は、次年度以降の計画策定や取組に反映してまいります。</p>
30	<p>戸倉体育館エリア</p>	<p>現体育館規模ではなく、室内競技全般が行えるフロアや観客席を確保してほしい。</p>	<p>構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。</p> <p>なお、体育館の規模や機能については、本基本構想に示した方針に基づき、敷地条件やニーズを踏まえて、全市さらにはより広域的な視点も含め、総合的な観点から検討し、次年度以降に策定する計画の中で具体化してまいります。</p>
31	<p>戸倉体育館エリア</p>	<p>屋内スポーツゾーンは、国際的なスポーツイベントが開催できる（観客席 5,000～10,000）ものを計画してほしい。</p>	<p>構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。</p> <p>全市的な視点や敷地条件、ニーズ等を総合的に勘案しながら、次年度以降に策定する計画の中で必要な規模の具体化を図ります。</p>

32	戸倉体育館エリア	<p>高校の硬式野球は、県内の既存野球場で充足しているため、硬式野球場は不要だと思う。</p>	<p>構想全体の中の個別施設に対するご意見としてお受けいたします。</p> <p>なお、野球場の規模や機能については、本基本構想に示した方針に基づき、敷地条件やニーズを踏まえて、全市さらにはより広域的な視点も含め、総合的な観点から検討し、次年度以降に策定する計画の中で具体化してまいります。</p>
33	戸倉体育館エリア	<p>計画は、戸倉体育館エリアから進めてほしい。</p> <p>また、本計画と併せて市民プールの処遇（廃止）や隣接する野球場の改修など、市内のスポーツ施設全体の在り方も含めて検討が必要ではないか。</p>	<p>今後の計画検討、整備は本基本構想の示したスケジュールを基に、段階的に進めてまいります。</p> <p>また、市内のスポーツ施設のあり方につきましては、利用状況や施設の安全面を考慮しながら、千曲市公共施設個別施設計画により順次進めてまいります。</p>
34	<p>戸倉体育館エリア</p> <p>白鳥園エリア</p> <p>河川敷エリア</p>	<p>白鳥園エリア、河川敷エリアは市民が集う憩いのエリアとし、戸倉体育館エリアは市民がスポーツを楽しむエリアでありながら、集客可能な収益を生む拠点として位置付けるのが良い。</p>	<p>白鳥園エリアは、「多世代が集い交流し、心も体もあたたまる憩いの庭」をコンセプトとし、すでに先行して事業着手している多目的広場ゾーンでは、キッチンカーや露店などが入り、人々の集うイベントを日常的に開催できる広場の整備を進めております。</p> <p>また河川敷エリアは、「かわを感じる・かわと親しむ・かわを楽しむ地域の縁側」をコンセプトとし、ご意見にあった「市民が集い・憩えるようなエリア」となるよう、次年度以降、かわまちづくり計画の中で具体的な整備内容の検討を進めてまいります。（つづく）</p>

			<p>(No.34 の考え方のつづき)</p> <p>戸倉体育館エリアについては、「市内外から多くの人に愛され、親しまれる、憩いのスポーツ交流拠点」をコンセプトに掲げ、市民利用も重視しながら、「交流拠点」として、スポーツ合宿や大会などが実施でき、地域全体の集客や収益につながるような施設整備の方向性を示しており、これについても次年度以降に策定する計画の中で具体化をしております。</p>
35	戸倉体育館エリア	<p>5,000人収容可能なメインアリーナは信州BWのホームアリーナとし、試合のないオフは市民スポーツや展示会・各種イベントができる「温泉×スポーツ・芸術文化」のメッカとして戸倉上山田温泉を全国にアピール・誘客して活性化し、メインアリーナを中心に周囲には野球場、多目的グラウンドを複数設置し、市民スポーツで気軽に使える総合的な運動公園にしてほしい。</p>	<p>構想全体の中の個別施設に対するご要望としてお受けいたします。</p> <p>全市的な視点や敷地条件、ニーズ等を総合的に勘案しながら、次年度以降に策定する計画の中で必要な規模・機能を具体化しております。</p> <p>また、本基本構想では、「総合運動公園づくりは地域づくり」との考えのもと、戸倉上山田温泉の誘客や活性化も念頭にスポーツを通じた交流人口の増加や、市民の健康増進を目的に日常的にスポーツに親しむ風景の創出につながる公園整備を目指しております。</p>